



平成23年度第3回(通算 139 回)技術情報交換会のご案内

本年度第3回例会は、見学会です。これまで例会会場ご提供を含め多大なご協力を頂いてきました株式会社 大林組の技術研究所を見学させて頂く機会を得ました。平成22年に清瀬市に新規完成した研究施設の見学後、大林組、および鹿島建設における先端材料・技術の研究開発成果の講演を4件予定しています。皆様お誘い合わせの上ご参加下さい。

記

1. 日 時:平成24年2月2日(木) 13:00~19:00
2. 会 場: (株)大林組 技術研究所 ダイナミックスセンター (略 DC) 大会議室
住所: 東京都清瀬市下清戸 4-640 会場案内地図は次ページをご参照下さい。
3. 参加費:正会員・賛助会員: 7,000 円、学生会員:3,000 円、非会員:10,000 円
参加費は参加申込時に『三菱東京 UFJ 銀行 鎌倉支店(普)1276101
先端材料技術協会』に振込料自己負担でお振込戴くか当日会場受付でお受け致します。
4. 参加申込:募集人員: 50 名。別添の申込用ファックス用紙に所要事項をご記入の上協会事務局にお送り下さい。申し込み受付は会員優先で先着順とし、定員になり次第締め切らせて頂きます。但し、同業他社の方のご見学はご遠慮頂きます様お願い申し上げます。また、見学申し込み者名簿を事前に見学先へ提出いたしますので、ご了解をお願い申し上げます。なお、講演会以降のプログラムに対しては募集人員を制限いたしませんので、ご希望の方はぜひご参加頂きますようお願い申し上げます。

問合せ先:Tel: 03-5907-3750、Fax : 03-5907-6364、E-mail : g001sentan-mng@ml.galileo.co.jp

【プログラム】

- 13:00~13:15 開会挨拶 + 研究所見学概要説明 + 見学組分け
例会委員長 石川 源 + (株)大林組技術研究所 ご担当
- 13:15~14:45 (株)大林組 技術研究所見学
(ホームページ <http://www.obayashi.co.jp/tri/facilities/> をご参照ください)
- 15:00~15:35 「常温硬化型高じん性高強度モルタル『スリムクリート』」および
「超高強度 CFT 柱」の紹介
株式会社大林組 技術研究所 生産技術研究部 副主任研究員 湊田 安浩 氏
意匠性、耐震性、耐火性に優れた建築空間を創る高強度材料について開発した。
業界初の現場硬化するモルタル材料によるブリッジと業界初の高強度鋼管との組合
せで大スパンを実現した CFT 柱について紹介する。



15:35～16:10 「表面含浸材”マジカルリペラー”によるコンクリート構造物の

耐久性向上」

鹿島建設(株) 技術研究所 土木材料グループ主任研究員 林 大介 様
シラン・シロキサン系表面含浸材「マジカルリペラー」について、室内試験や
10年間に及ぶ暴露試験の結果を紹介しながら、その特徴を概説するとともに、
実構造物への適用事例を報告する。

16:10～16:45 「免震・制振技術：ガラス制振壁」

(株)大林組 技術研究所 構造技術研究部 主任研究員 奥田 浩文 様
ガラスを用いることによる意匠上のメリットとダンパーを用いることによる
制振機能との双方を兼ね備えた「ガラス制振壁」の概要を、性能確認のため
に実施した実験結果や実建物への適用事例を交えて紹介する。

16:45～17:20 「Building Information Modeling の適用事例紹介」

(株)大林組 技術研究所 生産技術研究部 主任研究員 金子 智弥 様
建設産業において今後最も有望な技術のひとつと考えられている Building
Information Modeling を、東京スカイツリーおよび弊社の技術研究所本館新築工事に
適用した事例を紹介する。

17:30～19:30 懇親会 大林組 技術研究所 「カフェテリア」にて

講師の方々と交えた参加者相互の情報交換の場としてご活用下さい。

会場へのアクセス： (株)大林組 技術研究所 東京都清瀬市下清戸 4-640 TEL:042-495-1111

- ・電車：西武池袋線(約 25～30 分)で 清瀬駅(準急は停車) で下車
- ・タクシー：清瀬駅北口より約 7 分
- ・バス：清瀬駅北口1番乗場より約 10 分 大林組技術研究所で下車
清 63 旭が丘団地行 または 清 63-1 旭が丘団地經由新座営業所行





Society for the Advancement of Material and Process Engineering

〒170-0004 東京都豊島区北大塚 3-21-10 アーバン大塚 3F (株) ガリレオ内 先端材料技術協会
Tel:03-5907-3750 Fax:03-5907-6364 E-mail:g001sentan-mng@ml.galileo.co.jp URL:www.sampejapan.gr.jp

先端材料技術協会宛(Fax:03-5907-6364)

平成 年 月 日

平成 23 年度第 3 回例会技術情報交換会に参加申込いたします。

所属先 : _____

連絡先 : _____

(Tel: _____, Fax: _____)

お名前 : _____

領収書発行の都合上、下記の該当項目につき必ずチェックをお願いします。

- (1) 正会員・賛助会員、学生会員、非会員
- (2) 銀行振込、当日現金支払い